

彩り

夏号

2022年度



リハビリの魔法界へようこそ!

基礎編

『作業療法士』

ってなんだ?

作業療法の世界を
のぞいてみよう!



● 特集

「リハビリの魔法界へようこそ!

『作業療法士』ってなんだ?」

No.08

リハビリの魔法界へようこそ!

基礎編

『作業療法士』 ってなんだ?

1 作業療法士って どんな仕事?

「医療従事者」と聞いて、あなたはどんな職業が思いつきますか？
医師、看護師、薬剤師……たくさんの種類の職業があります。
医療従事者は、医療・介護・福祉などの現場で自分たちの「特色」
を発揮し、様々な職種の人たちとチームを組んで協力しながら
患者さんの治療やサポートを行っています。

そんなチームの中で作業療法士が担っている役割は、「**こころ**」
と「**からだ**」のリハビリテーションによって患者さんが病気や障害
と共にありながら『自分らしさ』を取り戻すためのお手伝いを
することです。このリハビリテーションのことを「**作業療法**」と
いいます。

| | | |
|-------|---------|-------------|
| 医師 | 介護福祉士 | 理学療法士 |
| 薬剤師 | 社会福祉士 | 作業療法士 |
| 看護師 | 精神保健福祉士 | 言語聴覚士 |
| 管理栄養士 | 臨床検査技師 | 義肢装具士 |
| 臨床心理士 | 放射線技師 | and more... |



3 どうやって「作業」を 取り戻すの?

「作業」は、病気や障害によってできなくなったり、行うことが難しくなってしまうことがあります。
作業療法士は、そんな「できなくなっちゃったけれど、その人にとって大事な作業」を取り戻すため、
その人に適したプログラムを作ってリハビリを行います。
プログラムは病気や障害をはじめ、その人の年齢、生活習慣、生活環境、家族構成などに合わせて作ら
れるため、全く同じプログラムはなく、その人のためのオリジナルプログラムとなります。
また、取り戻し方も様々です。できるようになりたい作業そのものを練習したり、病気や障害
によって失われた心身の能力を回復させるために作業を行ってもらったりします。
「作業」のために「作業」を用いる、これが『作業療法』なのです。

キミは「作業療法士」って知ってる？
作業療法士はただのリハビリ職じゃないんだよ！
こころもからだもサポートできる、まるで魔法使い
みたいな存在なんだ！
ちょっとどんなものか覗いてみない？



2 そもそも、 「作業」ってなに？

作業療法士のいう「作業」とは、日常生活に関わるすべての
活動のことをいいます。
朝起きて、ごはんを食べて、掃除して、お化粧して、学校・仕事
に行って、友達と遊んで、買い物をして、お風呂に入って——
生活はたくさんの「作業」で成り立っています。どの作業も
生活には不可欠なものであり、人それぞれ大切にしている
作業があります。

作業療法士は英語で
「Occupational therapist」っていうから
通称OTって呼ばれているよ！



4 どのような人に作業療法を行うの？

作業療法を行う対象はとても広いです。病気や障害、年齢に関わらず、その人が『大切な作業を取り戻したい』と願うならどんな人でも作業療法の対象になります。

作業療法の対象となる人がたくさんいるということは、それだけリハビリの方法も多岐にわたります。作業療法士は、病気や障害の種類、リハビリの内容が似ているもの、働いている場所などによって分類され、大きく4つの領域に分けられています。

子どもからお年寄りまで、みんなの力になりたいんだね！
守備が広い！



◆身体障害領域

脳卒中や骨折、がんなどの脳や体の病気・ケガによって体を上手く動かせなくなってしまった人が対象。主に、歩く・起き上がるなどの日常的な動作や家事・仕事・趣味活動などのその人にとって大切な作業ができるようになるリハビリを行い、今までの生活に戻れるようにお手伝いします。

♥精神障害領域

統合失調症やうつ病、知的障害などのこころの病気によって普段の生活が難しくなってしまった人が対象。こころの病気は目で見て判断しにくいいため、その人の気持ちに寄り添い、心のうちをヒアリングするスキルが求められます。こころの病気と向き合い、共に生活していく方法を一緒に考えます。

♣発達障害領域

脳性まひ、自閉症、注意欠如・多動症 (ADHD) などの発達障害を18歳前後までに発症した子どもが対象。発達障害によって運動や勉強、コミュニケーションが上手くできなくなってしまう子が多いです。遊びなどの子どもたちが興味のある作業を行いながら、その子の「こころ」と「からだ」の成長を支えます。

♣老年期障害領域

認知症や脳卒中、廃用症候群などの加齢による病気で生活を送ることが難しくなってしまった高齢者が対象。できなくなってしまった作業を取り戻すだけでなく、新たな楽しみを見つけたり、今の生活を続けられる方法を考えたりと、いつまでもその人らしい人生を送ることができるようにお手伝いをします。

作業療法士ってリハビリするだけが仕事じゃないんだね～



5 作業療法士はどこにいるの？

『作業療法士はリハビリをする人だから病院で働いているもの！』と知っているそのあなた！
実は、作業療法士はいろいろな場所でさまざまな役割を担い、あなたの街のあちこちで活躍しています。
そして、医療従事者だけでなく、学校や市役所、ハローワークの職員さんたちとも協力し、みなさんの生活を支えています。



6 どうすれば 作業療法士になれるの？

Step.1

養成校に入学せよ！

作業療法士は国家資格です。
国家試験を受けるためには、養成校を卒業し受験資格を得る必要があります。まずは作業療法の関連学部がある大学や専門学校に進学しましょう！

埼玉県内には全部で6校の養成校があります。
どの養成校でも十分な教育を受けることができますが、キャンパスの雰囲気や部活動などその養成校ならではの特色があります。
ぜひオープンキャンパスなどを利用して、自分に合った養成校を探してみてください！

さぁキミも作業療法士を目指してみよう！



どこにしようかな～



Step.2

専門知識を身につけよ！

養成校に通う3～4年間で、作業療法士として必要な専門知識や技術を学びます。
座学だけでなく、現役の作業療法士から指導を受け実践的なスキルを修得する「臨床実習」という授業もあります。

とても難しそうな授業ばかり…
でもこれが作業療法士のサポート力につながるんだね！



【 基礎分野 】

一般教養や科学的思考の基盤、医療の専門職についての知識を学びます。

- ・英語
- ・生物学
- ・科学
- ・物理学
- ・心理学
- ・情報学
- ・倫理学
- ・統計学
- etc...

【 専門基礎分野 】

リハビリテーションの専門的なこと、人間の心身について学びます。

- ・解剖学
- ・整形外科学
- ・生理学
- ・神経内科学
- ・運動学
- ・精神医学
- ・病理学
- ・臨床心理学
- ・小児科学
- ・人間発達学
- ・リハビリテーション概論
- etc...

【 専門分野 】

作業療法士としての専門知識と技術を学びます。

- ・作業療法概論・総論
- ・作業分析学
- ・作業療法評価学
- ・人間工学
- ・義肢装具学
- ・コミュニケーション技術学
- etc...

【 臨床実習 】

実際の病院や施設などの医療現場で、現役作業療法士から指導を受けながら作業療法を行います。

実習は複数回実施され、さまざまな領域の現場で経験を積みます。また、実習期間は回数を重ねることに延びていき、最長約2ヶ月間の実習を行います。

Step.3

臨床実習を突破せよ！

臨床実習では、座学で学んできた専門知識をフル活用し、実際の医療現場で作業療法を行います。先輩作業療法士からの指導や患者さんとの関わりを通じて、**座学では得ることのできない技術・経験を積む大事な時間です。**

実習で学ぶことは、作業療法の技術だけではなく、患者さんの気持ちに寄り添い信頼関係を築くための**コミュニケーションスキル**や患者さんの状態やリハビリの内容を記録するための**文章能力**も、実習の中で身につけていきます。



作業療法士、誕生



Step.4

国家試験に合格せよ！

国家試験——それは作業療法士になるための最終関門。作業療法士の国家試験は毎年2月下旬に行われ、3月下旬に合格者が発表されます。

試験の内容は、養成校で勉強した専門知識に関する問題をマークシートに回答する方法です。

国家試験に合格した暁にはあなたも作業療法士の仲間入りです！

国家試験合格！

宇田会長にインタビューだよ！



7 埼玉県の作業療法士のリーダー、宇田会長に聞いてみよう！

Q. 宇田会長にとって『作業療法』とはなんですか？

私にとって作業療法とは、役割であり、特技でもあり趣味でもあって、悩みの種になることもあれば責任としてのしかかってくることもあるのに離れられない、摩訶不思議な存在です。ただ間違いなく言えることはそんな作業療法が大好きだということですね。

ひとりひとりの大切な作業に想いを寄せ、取り戻したいものは取り戻し、創る必要があれば創り上げるお手伝いをする。良い体験（作業）を共有しながら、良い未来と一緒に考え挑戦していく。ありのままの自分を活かして、やればやるほど楽しくて、自分も元気にしてくれ、自由で際限がない。うさんくさいですか？いや、本当にそう思える私の大切な作業です。

Q. 作業療法士を目指す学生さんに一言！

作業療法はひとりひとりの大切な作業、生活、人生に焦点を当てます。必然的に対象者さんごとで違う内容になるので、その仕事はカラフルで無限大です。

様々なことに一緒に取り組むので、いろんなスキルも身に付きます。このパンフレットのコンセプトにもあるように、魔法使いになったような気分も味わえますよ。

作業療法は今もこれからも世の中になくはならない大切な職業です。ぜひ一緒に作業療法しましょう。（よければ埼玉県作業療法士会ホームページの会長挨拶もご覧ください）



埼玉県作業療法士会
宇田 英幸 会長

★『基礎編』はここまで！ 次号は作業療法士の『リアル編』をお届けします！

※次号は2022年10月発行予定です。

埼玉県作業療法士会広報誌「彩り」は
このQRコードを読み込んでチェック！



経験

埼玉の作業療法

作品

募

集

中



広報誌 『彩り』 では

埼玉県内の作業療法士の活動、作業療法の経験や作品を募集して埼玉の作業療法の魅力を広報誌として発信しています。

採用された方にはQUOカードをプレゼント!



みなさんの投稿お待ちしております!

★ 各コーナーの募集要項 ★

●ねえ、きて! (作業療法実録)

作業療法士がみなさんに送る、「わたしはこんな作業療法をやってるよ!」というお話を募集しています。

●私の声 (作業療法体験談)

今でも昔でも、あなたの作業療法の思い出を聞かせてください。きっと、それは誰かの励みや喜びになるでしょう。

●OT ギャラリー (作品投稿コーナー)

作業療法の中で制作した作品、趣味で作った作品…あなたの『自慢の一品』を大募集! 表紙に選ばれるかも! ?

≪投稿フォームで応募!≫

QR または URL から投稿フォームにアクセス! 必要事項を入力しご応募ください。

【 <https://business.form-mailer.jp/fms/b631815e129531> 】

※投稿フォームで応募後、広報部よりメールにてお返事させていただきます。

≪お問い合わせ≫

投稿をはじめ、広報誌に関して何かございましたら

埼玉県作業療法士会広報部専用メール【 saitama.ot.kouhou@gmail.com 】まで!



たくさんのご応募お待ちしております!

ええ!?

Facebook

はじめたって

ホント!?



> はい。
こっそり始めてました。



▶この度、埼玉県作業療法士会は
Facebookをはじめました!

研修会情報を中心に、
広報誌やその他さまざまなお知らせを
発信しています(^ ^)/★

ぜひまだフォローしていない方は
こちらのQRコードからアクセスしてみて
くださいね♪



